

「地域課題分野【河川】」（平成31年度採択）

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
急流河川流域における水害版BCPの河川計画・管理への実装可能性に関する研究	富山県立大学 手計 太一	A
<p><研究概要></p> <p>本研究では急流河川流域における水害版BCPの河川計画・管理への実装可能性について検討を行った。企業へのインタビュー調査とWebアンケート調査の結果、①策定を行う人員や時間と資金不足、②策定する意味やメリット不足、③地域の水害リスクの認知不足の3つの大きなボトルネックを抽出できた。水害版BCPは流域治水の視点からも策定の普及啓発が必要であり、行政からのインセンティブと同時に認証評価システムも必要であると考えられる。</p>		
<p><事後評価指摘事項></p> <p>A評価のためコメントなし</p>		

※ 評価基準

A：研究目的は達成され、十分な研究成果があった。

B：一定の研究成果があった。

C：研究成果があったとは言い難い。